

大明小学校 校長室から

令和4年3月25日

No. 16

文責 校長 穴山 直樹

次への準備

本日、1～5年生全員に修了証書を渡しました。

春休みの子どもたちは、学年が終わった解放感や次の学年へ向けての不安などから、落ち着かない期間です。春休みの過ごし方については、各ご家庭で話し合っ、安全で健康的な生活となるようお願いするとともに、次の学年へ向けての準備をお願いします。

修了式での校長の話の概要です。

有意義な春休みを

今、修了証書を代表の人に渡しましたが、このあと担任の先生から、全員に渡されます。これは、今の学年の学習や活動をよくがんばって修了したということです。

通信表を見て、課題になっているところ、心配なところは、これからの春休みに取り組んでおいてください。春休みの時期は、何か心配なことや聞きたいことがあったら、学校には、土日以外は先生が必ずいますので、学校に連絡してください。これまでと同じように落ち着いて生活をしてください。

次の学年に向けての目標はもうありますか。まだという人は、ぜひ、目標をつくってください。そしてその目標に向かって、4月からではなく、今から取り組み始められるものは始めてください。それ以外にも、春休み中にやり遂げたいことの目標や、その日その日の目標など、自分で目標をつくって過ごす習慣がつけられるとよいと思います。

充実した春休みを過ごして、新しい学年でも、今の学年以上にがんばってください。

保護者の皆様方にお礼とお願いです

保護者の皆様方には一年間本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、本当にありがとうございました。今年度はすべての活動において教育的な価値や意義を追求することと同時に児童・職員・来校者（保護者）とご家庭の健康と安全を考えての運営となりました。そのために例年よりも規模の縮小や制限を設けるなどでご不便や不都合があったにも関わらず、ご理解ご協力をいただきましたことに心より感謝いたします。

さて、現在山梨県内のコロナ感染状況は一応落ち着きを見せておりますが、大都市圏を中心にいまだに感染状況についてはもう大丈夫だとは言えない状況です。また、感染力の強い変異株が発見され、今後の状況が予測できません。

4月に入っても、これまでと同様にコロナ感染防止対策を徹底し、継続していくことに変わりありません。特に限られたスペースでの「3密回避」は本校のような中規模校にとっての行事に大きな影響を与えることとなります。体育館や教室・すこし広いオープンスペースなど許容人数よりも「適切な距離」を確保しての実施となります。そのため一定時間内に複数の方にお集まりいただく場合、人数の制限や時間差で参加者数を定めるなどの対応が必要となり、保護者の皆様方にご理解とご協力をいただきながらの実施となります。令和4年度も引き続きのお願いとさせていただきます。